

フレンズ

No.19 2003年7月1日発行 機関紙フレンズ編集部 Tel.0561(61)3411

5月7日 (水) 総会開かれる

今年度已经100%的



来賓祝辞:川上館長

今年度の活動は『フレンズのつどい』が、第10回の節目を迎えた記念として8月3日に行う「第 10回特別記念公演:森山良子アコースティックコンサート」の開催。会員の交流・親睦を深めるための「クリスマスパーティーのつどい」。フレンズスタッフのより広い視点からの活動をめざす「シアターマネジメント講座への参加」。また「愛・地球博地域連携プロジェクト事業への協力」。「県内外のホールを拠点に活動しているボランティアの人たちとの交流と研修を図る」。これらのことを目標としました。

総会終了後に、アトラクションとして、文化の家創造スタッフの小野隆司さん、横田真規子さんによるミニコンサートが開かれ、和やかな雰囲気のうちに終了しました。

新 役 員 紹 介 よろしくお願いします

会 長 水野美々子

副会長 梅田小夜 (事業部担当)

" 福岡八重子 (当日運営部担当)

会 計 青山つたゑ (機関紙部担当)

" 山口節子 (事務局担当)

阪上由美子 (事業部担当)

鈴木多恵子 (当日運営部担当)

瀬川典子 (機関紙部担当)

会計監査 鈴木禮子

"福岡弘恵 (文化の家職員)

文化の家やフレンズの自主企画などで、みなさんにお会いできることを楽しみにしています。多くの方々のご協力をお願い申し上げます。 会長 水野美々子



新役員の皆さん

今年度から役員に新たに参加させていただきました。新しい出会いと発見を大切にし、みなさんとの交流を深め、また自分自身で楽しみながらお手伝いできたらよいと思っています。 事業部 阪上由美子











創造スタッフ紹介

文化の家では、豊富な知識、優れた技能や技術を身につけられた若手芸術家、専門家を「創造スタッフ」として迎えられています。 現在は6名の創造スタッフが、文化の家の創造的事業の企画や運営に携わってみえます。文化の家を利用する私たちも、アートリビング講座や、催し物などの場でお目にかかり、気軽に親しみのこもった声をかけていただいていますが、この創造スタッフのみなさんの役割・各スタッフの人柄を知って、いま以上に身近な存在として、私たちが文化に触れる機会のお手伝いをいただけるよう、ご紹介したいと思います。今回は音楽関係の創造スタッフである、小野さんと横田さんです。

創造スタッフとして開館以来、文化の家にお世話になっています。早いもので もう6年目になります。私は音楽創造スタッフとして、毎週火曜日にアートリビン

グ講座「シニアのためのピアノ」「音楽入門」を担当しています。町の合唱団「ニューセンチュリーコーラス Nagakute」では指導のお手伝いを、また、洋楽デリバリーでは、創造スタッフの横田真規子さんとと もに、保育園、老人施設などに出向いて演奏を行っています。

創造スタッフになり、まる 2 年が経ちました。演奏以外では逆に学ぶことが多く 充実した毎日を送っています。長久手町は「文化の家」がある音楽の町といわれる ように、デリバリーや、アートリビング「ヴァイオリン講座」を通して、一人でも 多くの方が音楽に興味をもち来館くださるよう、ますますがんばっていきたいと思 います。



5月7日、フレン ズ総会での、お二 人のミニコンサ ート



アートリビング講座「シニアのためのピア ノ」で小野先生が、「ヴァイオリン講座」で 横田先生が、それぞれ、入門者・初心者を 親切にやさしく指導いただいている。

私は「シニアのピアノ」の落伍者だが、 また機会があれば先生の暖かいご指導に接 したいものと願っている。 N. I 可児市文化創造センターへの研修

夏を思わせるような日差しの5月29日、他劇場のボランティアスタッフとの交流を目的とした研修に、可児市文化創造センターを訪問しました。文化の家と同じ設計者の建物ということで、姉妹に会いに行くような楽しみのある視察研修でした。

「aLaクルーズ」の名の下に集まったサポートスタッフのみなさんの、開館2年目に寄せる熱き思いに触れて、6年目を迎えた私たちも「初心にかえる」ことの大切さを実感しました。



フレンズ研修会に参加しての想い

私は演劇が好きで月何本かを鑑賞していますが、最近は、その舞台となる会場にも注目しています。公共の施設が多い愛知県ですが、他の地域とは少し違った、長久手の取り組みには以前から興味を持っていました。

今年フレンズに入会し、始めて行事に参加しました。今回の研修会では新しくできた可児市文化創造センター「aLa」を見学しました。文化の家と同じ設計者とのことですが、ハードだけじゃなくて、ソフトもしっかりしているという印象を受けました。長久手のフレンズスタッフ部門に相当する、「aLaクルーズ」の取り組み姿勢をお聞きして、スタッフ活動の大変さとともに,楽しさを知ることができました。スタッフルームに置かれた個人別ファイル、ホームページでの情報発信、アフターファイブに設定された会合の時間など、昼間の活動が中心と思われた地域文化創造活動が、サラリーマン層にも無縁でないことがわかり、特にうれしく思いました。

今回参加された会員の方とお話しをして、こうした地域文化創造活動への参加が決して特別なものではなく、自分たちにも十分に手の届くものであり、かつ、積極的に活動していくものだと感じました。これから、その名のとおりフレンドリーな集まりのフレンズの皆さんと一緒にがんばっていこうと思います。

長久手町文化の家では、公演だけでなく、各種セミナーをはじめ、こうした文化支援活動、 つまりは、観る・創る・支援する活動を、広く町民以外にも開放していて非常にありがたく 思います。 (新規フレンズ会員 村山 実)

素敵な制服に身を包んでフロント業務をこなしているので、地域の人から「良いところに就職したね」と言われますが(苦笑)私たちは会費を払ってボランティアをしているんですよ!これからは皆さんにも分かってもらえるようにしたいですね。

(aLaクルーズ:50代女性)



「aLaクルーズ」のみなさんとは基本構想の段階から一緒にやからるというですかるといりであるもいですがあるもいではあるもいったいいいいでは、この会館を盛りていきたいといいます。(aLa:職員男性)

フレンズのつどい第10回特別記念公演



文 化 の 家 フレンズ 会 員 現状のお知らせ

文化の家フレンズ会員になりますと、チケットの先行発売や割引の特典があります。

会員登録の有効期限は、4月1日から翌年の3月31日までです。年度途中で入会の場合は、入会日から最初におとずれる3月31日までとなります。

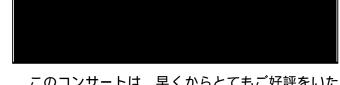
6月25日現在の会員数は404人、その うち新規会員数は158人、継続の会員数は 246人です。

あなたのまわりで、4月からの継続の手続きをされていない方や、また、フレンズに新たに入会を希望される方があれば、ぜひ誘ってあげてください。

もっともっと「フレンズ」の輪 を広げたいものです。

ないしょう アコースティック

前房助影を完定



このコンサートは、早くからとてもご好評をいただき、指定席365席、自由席285席の前売り券を5月末に完売しました。

ありがとうございました。実行委員はじめスタッフー同、心から感謝しております。

なお、当日券が若干ございます。

料金は5,500円、発売開始は当日の午後4時からです。発売枚数に限りがございますので、お買い求め願えない場合もありますが、その節はご容赦を願います。

新しくフレンズ会員になりました

文化の家の催物はプールでご一緒の方から、いろいろ聞いていました。今回、大好きな「森山良子」さんのコンサートがあるという情報を得て、思い切ってたずねてみました。

長久手町民でなくても入会できると知り、即入会。 ホントたくさんの催物があることに驚きました。これからも、いろんな催しを楽しみにしています。

近くにこんないいところがあるなんて?

名古屋市名東区富が斤 後藤静代

= 編集者コラム ==

なにをどう掲載するか、せっかくだから、より多くの人に読んでもらいたいが、そのために、どうしたらよいか。こんなことを頭にめぐらせているが、成果は一向にといったところ。

読みやすくするため、もっと 写真などと、ご意見もいただ くが、モノクロ印刷では仕上 がりがイマイチ。

いまは各家庭のパソコンで、 良い印刷ができる時代だか ら指摘はキツイ。 N